

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

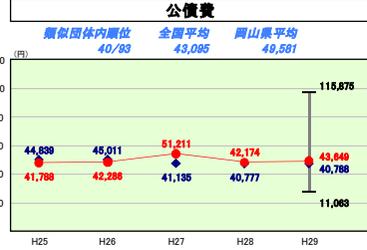
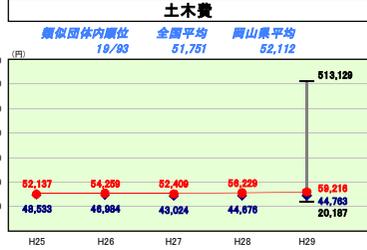
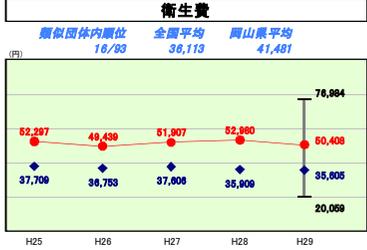
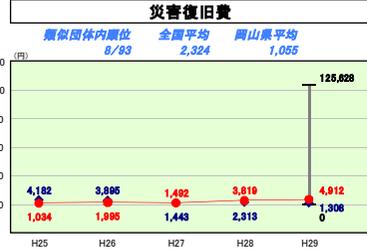
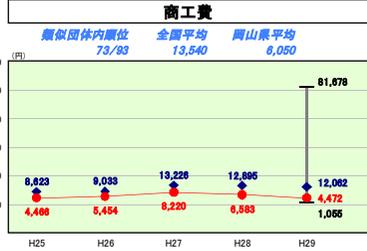
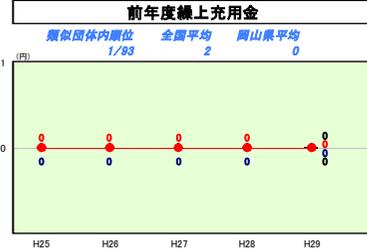
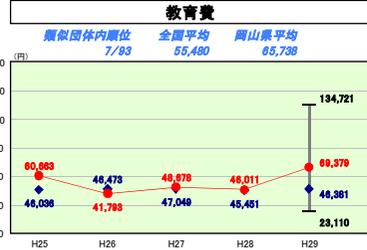
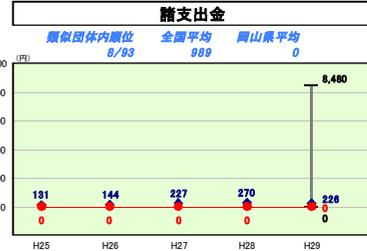
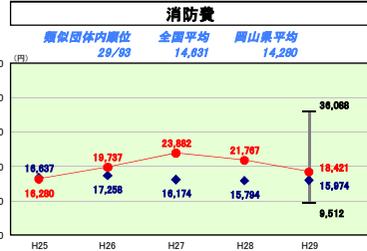
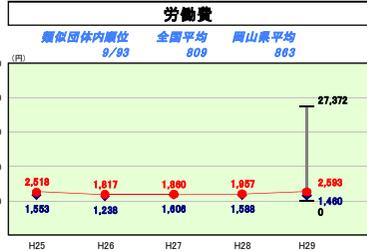
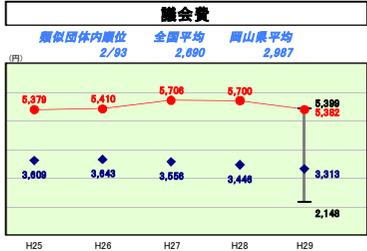
平成29年度

岡山県笠岡市

人	49,538人(H30.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	49,105人(H30.1.1現在)	通算実質赤字比率	-%
面積	136.24km ²	実質公債費比率	6.0%
歳入総額	26,876,346千円	将来負担比率	74.2%
歳出総額	26,193,981千円	市町村類型	H25 II-1 H26 II-1 H27 II-2
実質収支	682,365千円	(年度毎)	H28 II-2 H29 II-2
標準財政規模	13,201,906千円		
地方債現在高	24,483,375千円		



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成29年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析
 議会費は議員共済会負担金などの減により前年度比7.1%減、1人当たりでは318円減となっている。総務費は過誤納金等還付金・還付加算金の増により前年度比4.5%、1人当たり3,871円の増となっている。民生費は私立保育所緊急整備事業費補助金や臨時福祉給付金の増により前年度比5.3%の増、1人当たり10,512円の増となっている。衛生費は子ども医療費、塵芥収集委託料等の減により前年度比6.4%減、1人当たり2,572円の減となっている。労働費は労働者福祉センター改修事業の増により30.4%の増となっている。農林水産業費は畜産・酪農収益力強化設備等特別対策事業の増により前年度比82.4%増、1人当たり20,570円の増となっている。商工費は工業団地造成事業特別会計繰出金や飛鳥待合所整備事業の増により前年度比33.2%の増、1人当たり2,111円の増となっている。土木費は自然災害防止事業(港湾建設)等の増により前年度比3.6%の増、1人当たり2,987円の増となっている。教育費は学校給食センター建設事業や小学校空調設備設置事業の増により前年度比48.4%増、1人当たり23,368円の増となっている。災害復旧費は土木施設・農地農林災害復旧事業の増により前年度比26.6%増、1人当たりでは1,093円増となっている。